

い け だ
池田 まさみ

人間生活学部 人間発達心理学科 教授

専門分野 認知心理学、実験心理学、発達教育工学



活動の概要

【担当科目】「心理学概論」「認知心理学」「心理学実験実習」「文化と発達」等

【研究内容】心理学実験の手法を用いて、人間の反応や行動のメカニズムを調べています。また、子どもたちの「科学的思考力」の育成に向けて、五感を通して体験的に学べる授業プログラムや教材の開発などに取り組んでいます。

地域連携・社会貢献活動

【講演活動】①一般向け心理学入門シリーズ：「こころのサイエンス」「こころの発達と教育」「こころの健康を考える」「推測する力を育む体験教育について考える」など。

②中学生・高校生のための心理学入門シリーズ：「人間を科学するー心理学の学問としての魅力」「クリティカルシンキング入門ー自分の“思考”を思考する」など。

【委員会活動】日本心理学会代議員（関東地区）、日本基礎心理学会理事、「とやま科学オリンピック」実施委員会委員長、都内区立中学校外部評価委員長 など。

【産学連携】JTB 法人東京「旅いくプログラム」開発研究、株式会社 KDDI「モバイルを活用した実証実験」研究 など。

【科学館との連携】子ども向け「実験心理学ワークショップ」の開催 など。

子ども向け「心理学実験ワークショップ」の様子
／基礎心理学研究第34巻1号「報告」よりい と う け い こ
伊藤 恵子

人間生活学部 人間発達心理学科 教授 / 学科長

専門分野 発達臨床心理学



活動の概要

【担当科目】「発達臨床心理学」「障害児・者の心理臨床」「乳幼児期の心理臨床」等

【研究内容】自閉スペクトラム症児に対しては、さまざまな支援が実施されていますが、日常生活への効果に関するデータは少なく、十分な科学的検証に基づいたものは多くありません。そこでかれらのコミュニケーション能力に対する多角的実証データに基づいた養育者による日常的支援を行うために、かれらのコミュニケーション能力の特徴の把握とその関連要因の解明を行っています。

地域連携・社会貢献活動

- ・自閉スペクトラム症の方たち及びその保護者の方たちへの支援
- ・子育て支援士養成講座講師
- ・元日本臨床発達心理士資格認定委員
- ・元足立区就学支援委員 等

具体的な活動

埼玉県内の幼稚園・埼玉医科大学・東京電機大学と連携して、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、定期的に自閉スペクトラム症の子どもたちとのグループ活動を本学の学生とともに実施しています。同時にその保護者の方たちの相談に応じたり、情報交換をしたりしています。



自閉スペクトラム症の子どもたちとのグループ活動

お お み や あ き こ
大宮 明子

人間生活学部 幼児教育学科 准教授

専門分野 発達心理学、認知心理学



活動の概要

【担当科目】「保育心理学」「青年心理学」「児童学研究法」

【研究内容】・幼児期からの論理的思考力の発達

- ・ことばの発達と思考力との関係
- ・幼児期の家庭教育における親子のかかわり方
- ・幼児期のスマートフォンやタブレット端末の使用

地域連携・社会貢献活動

【COC事業の取組み】十文字学園女子大学人材育成方針「Jモデル」開発のための基礎的研究（代表）

【その他社会貢献活動】①平成25-26年度文部科学省国立教育政策研究所プロジェクト研究「子どもたちの論理的な思考力の育成にかかわる調査研究」協力者会議委員、ワーキンググループ主査

②ベネッセコーポレーション幼児通信教育講座「こどもちゃれんじ」委託研究員

具体的な活動

生涯にわたる「生きる力」、特に自ら考える力を育成するために、幼児期から何をどのように家庭の中で行うことが好ましいかについての研究を進めています。研究の知見に基づいて、都内および近隣の幼稚園・保育園からの依頼により講演を行ったり、雑誌の取材などに応じています。特別ではない、誰もが少しの意識で実践できることを、研究の成果をもとに伝えていくことを心がけています。

か ざ ま ふ み あ き

風間 文明

人間生活学部 人間発達心理学科 教授

専門分野 社会心理学



活動の概要

【担当科目】「社会心理学概論」「グループ・ダイナミックス」「データ解析法」等
【研究内容】人が役割行動をどのように獲得するか。世間が自己にどのような影響を与えるか。主に質問紙調査を使った研究。

地域連携・社会貢献活動

【COC事業の取組み】「学童保育における子どもの安全安心の確保と健全な育成を図るための取り組み」に参加

か し わ ば し ゅ う じ

柏葉 修治

人間生活学部 人間発達心理学科 教授

専門分野 臨床心理学



活動の概要

【担当科目】「カウンセリング理論」「カウンセリング技法」「教育相談」「生徒指導」等
【研究内容】臨床心理カウンセリングの面接（事例）において主に認知行動療法を活用したプロセスについての研究。

地域連携・社会貢献活動

東京都内におけるカウンセリングセンターにおいて、ボランティアでカウンセリング活動をしている。

具体的な活動

今後、地域の学校における教師への教育相談場面におけるカウンセリング研修などに協力支援していきたい。

か と う あ き こ

加藤 陽子

人間生活学部 人間発達心理学科 准教授

専門分野 学校カウンセリング（困難を抱える子どもやその親への支援）



活動の概要

【担当科目】「発達・教育相談」「児童期から青年期の心理臨床」「児童期の心理学」等
【研究内容】・不登校やいじめへの支援方法
・校内の教育相談体制構築
・産後の母親支援
・女子大生への親教育

地域連携・社会貢献活動

埼玉県 保護者や教員のための不登校セミナー 2015」講師（「子どもを支えあうために」）
「子ども教育支援財団柏分室 平成27年度 第2回教育シンポジウム」講師（「親と教師にできる自信の届け方」）
「港区つばさ教室 平成27年度研修会」講師（「不登校の子どもとその保護者を 支えるために」）
「平成27年度 狭山市民大学 生きがい学科」講師（「高齢者と他世代関係」）
「女子大生と産後講座」主催（「産後女性の心と身体について考える」）

具体的な活動

学校カウンセリングの知見を活かし、地方自治体や親の会、民間の支援団体にて、「不登校児童生徒や保護者へのサポート」に関する講演や研修会、ワークショップを多数行っています。
また、「女子大生と産後講座」と題して、NPO 法人マドレボニータから講師を招聘して、女子大生と産後の母親がともに学びあう講座を平成26年度から定期的に継続して開催しています。

と う は た か い と

東畑 開人

人間生活学部 人間発達心理学科 講師

専門分野 こころのケア、臨床心理学



活動の概要

こころのケアについて、占いから近代医学、そして臨床心理学まで、幅広く扱っています。人の心はなぜ病み、どのようにして癒されるのかがテーマです。
著書に「美と深層心理学」「野の医者 笑う一心の治療とは何か」があり、現代社会における心の病と治療について、臨床実践とフィールドワークを中心にして研究を行っています。

地域連携・社会貢献活動

NHK、朝日新聞、東京新聞、埼玉新聞、テレビ埼玉などで取り上げられた「新座市ふしぎマップ」を学生と共に作成しました。地域の方々のお話を伺い、新座市の魅力を発信しようとするプロジェクトです。

具体的な活動

様々な場所にフットワーク軽く足を運び、お話をお聞きして、それを本や発行物としてまとめる活動をしています。Twitterでの情報発信もしています。Ktowhataで検索ください。

や ま し た と も み

山下 倫実

人間生活学部 人間発達心理学科 講師

専門分野 社会心理学（親密な人間関係の進展と崩壊）



活動の概要

【担当科目】「心理学情報処理法」「恋愛と結婚の科学」「人間関係の心理学」等
【研究内容】恋愛関係が崩壊してから、どのように人が立ち直っていくかという研究をしています。
特に、立ち直りに影響を及ぼすSNSにおける相互作用やソーシャル・サポートの効果などに興味を持っています。
最近では、産後に変化していく夫婦関係にも着目しています。

わ た い ま さ や す

綿井 雅康

人間生活学部 人間発達心理学科 教授

専門分野 教育心理学



活動の概要

文章の理解と産出過程に関する実証的な研究に取り組む。また、児童生徒を対象として開発した教材的な心理検査の活用に関する教育実践的な研究にも取り組む。

地域連携・社会貢献活動

- ・（財）テクニカルコミュニケーター協会・会長
- ・志木市教育委員会いじめ防止対策委員会・委員
- ・都内公立小・中学校評議員
- ・練馬区小中連携推進教員育成研修部会・部長（平成25年～平成27年）
- ・教育委員会等主催の研修会講師
- ・台東区ぜんそく児水泳教室主任指導員（心理的効果の検討）